貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位:千円)

<i>\/</i> \/	立	4 7		(単位:十円)
<u></u>	産の	部	負 債 の	部
流 動 資 現金預金 営業未収入金 貯蔵品 前払費用 その他の流動		270, 441 3, 620 255, 566 2, 623 6, 918 1, 712	流 動 負 債 営業社入金 完期借入金 未払公金 未払法費税等 未払背費用 預りつ で で で で で の の の の の の の の の の の の の の	1, 950, 004 91, 585 1, 561, 582 16, 424 8, 500 40, 197 52, 155 7, 509 96, 049 76, 000
固 定 資 有形固定 建物 構築物 機械 車工具 出 出 リース 資産	産	1, 679, 767 1, 467, 616 103, 166 8, 541 2, 436 143, 662 13, 096 867, 879 328, 835	固 定 負 債 長期未払金 長期リース債務 退職給付引当金 負 債 合 計	556, 192 16, 908 201, 165 338, 119 2, 506, 196
			純資産の	部
投資その他の資 投資有価証券 繰延税金資産 差入保証金 その他の投資	è	212, 150 164, 452 41, 382 2, 201 4, 114	株 主 資 本 資 本 金 利益剰余金 その他利益剰余金 繰越利益剰余金 評価・換算差額等	\triangle 551, 505 100, 000 \triangle 651, 505 \triangle 651, 505 \triangle 651, 505 \triangle 4, 481
答		1 950 200	その他有価証券評価差額金 純 資 産 合 計 角債及び純資産会計	△ 4, 481 △ 555, 987
資 産 合 計		1, 950, 209	負債及び純資産合計	1, 950, 209

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

- 1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連 ・・・・・・・・ 移動平均法による原価法 会社株式

その他有価証券

時価のあるもの・・・・・・・・・ 期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの・・・・・・・・ 移動平均法による原価法

- (2) 貯 蔵 品 ・・・・・・・・ 移動平均法による原価法
- 2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については、定額法)を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

車 両 2年~4年

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする方法によっております。

また、リース契約上に残価保証の取決めがある場合は、当該残価保証額を残存価額とする方法によっております。

- 3. 引当金の計上基準
 - (1) 賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

過去勤務債務については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度より費用処理することとしております。

4. その他重要な会計方針に係る事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額

1,417,478千円

2. 関係会社に対する金銭債権・債務

短期金銭債権 短期金銭債務

120,348千円

1,614,833千円

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金 25,528千円 未払費用 4,078千円 一括償却資産 4,048千円 未払事業税 638千円 退職給付引当金 113,574千円 有価証券等評価損 2,227千円 繰越欠損金 83,228千円 3,317千円 その他 236,640千円

繰延税金資産小計 評価性引当額 △ 184,745千円 繰延税金資産合計 51,895千円

繰延税金負債

投資有価証券評価差額金 △ 4,481千円 10,512千円 繰延税金負債合計 繰延税金資産の純額 41,382千円

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額 △555円98銭

2. 1株当たり当期純利益 50円79銭

(当期純損益金額)

当期純利益 50,794千円